

# あおぞら

行方市社協だより

No.36 2015.3.1

— 発行者 —  
社会福祉法人  
行方市社会福祉協議会

住所 茨城県行方市玉造甲403番地  
☎ 0299 (36) 2020  
FAX 0299 (55) 4545  
URL <http://www.yokattanet.jp>



全国障害者スポーツ大会で3位入賞した横瀬悠平さん（詳細記事は P6～7）

P11-12

善意銀行・編集後記

P10

お知らせ

P9

障害者地域活動支援センター「ドリームハウス」

P8

ボランティア・市民活動フェスティバル2014

P6-7

福祉な声

P5

社協のさーびす⑧

P4

いきいき長寿者紹介

P2-3

赤い羽根共同募金報告

目次

# 平成26年度赤い羽根共同募金運動

## 募金運動にご協力ありがとうございました



赤い羽根共同募金運動に、多くの方々から多大なご協力をいただきありがとうございました。戸別募金をはじめ、各募金にご協力いただきました皆様方に心より厚く御礼申し上げます。

皆様方から寄せられたこれらの募金は、福祉事業の重要な財源として約7割を行方市社会福祉協議会が行う地域福祉活動に、約3割が県内の福祉施設や団体等の福祉事業推進に役立たせていただきます。今後ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

### (行方市支会実績報告)

募金総額 **4,540,316円** (平成27年1月20日現在)

募金の種類	内 容	金 額
戸別募金	世帯を対象とした募金	4,197,750円
街頭募金	募金活動及び啓発活動が目的 (商業施設で実施)	10,701円
学校募金	児童・生徒を対象とした募金 (保育園・幼稚園・小学校・中学校)	206,306円
職域募金	団体・官公庁等の職員を対象とした募金	42,844円
イベント募金	募金活動及び啓発活動が目的 (文化祭・ふれあいまつりで実施)	33,284円
設置募金	企業・商店等の窓口に募金箱を設置	48,239円
その他	利息等	1,192円



行方ふれあいまつりでの募金活動

お問合せ  
茨城県共同募金会行方市支会 (行方市社会福祉協議会内)  
☎0299 (36) 2020

# 歳末たすけあい運動事業報告



「歳末たすけあい運動」を、赤い羽根共同募金運動の一環として実施しました。内容は、支援を必要としている方々（ひとり暮らし高齢者、高齢者世帯、障害者世帯）が地域で安心して新年を迎えていただくための家事援助サービスです。

なお、事業を実施するにあたり、取りまとめを民生委員さんに、事業実施に関してはシルバー人材センターの皆さんにご協力をいただきました。ありがとうございました。

## 家事援助サービス実施報告（215件）

障子張り	74件	網戸張り	47件	草抜き・草刈り	34件
窓掃除	45件	その他	15件		

### 活動の様子



# くろきろきろき長寿者紹介

## 磯山文江さん 91歳（行方市於下）



昨日までの寒さが嘘のよう  
な、日差しが心地良いほかほか  
陽気の日にお伺いしました。  
「難しいことは何も話せない  
けど・・・。私でいいのかい。」  
と満面の笑顔で迎えてくださ  
いました。



磯山文江さん

磯山さんは行方市荒宿で4人  
兄弟の末っ子としてお生まれに  
なりました。幼少の頃は縄跳び  
や石けりなどをして遊ぶとても  
活発な子どもだったそうです。  
また、霞ヶ浦に近かったことが  
ら、夏休みになると毎日のよう  
に水遊びをしていたそうです。  
「当時の霞ヶ浦はすぐきれいで  
あったよ。湖底や泳いでいる小  
魚が見えたもの。それに砂浜や  
浅瀬があつてまるで海のように  
だったよ。日が暮れるまで泳い  
だのが思い出だね。水泳は得意  
だったんだよ。」と教えてくだ  
さいました。今まで病気がしい  
病気をしたことがなく、薬も飲  
んでいないという磯山さん。丈  
夫な体の秘訣はそのころに培わ  
れた体力にあるのかもしれない  
ん。

現在の趣味についてお聞きし  
ました。「趣味というほどでは  
ないけど、ゲートボールをして  
いるよ。やる人が少なくなつて  
きてしまったのが少し寂しい  
ね。でも、そのかわり今まで一  
緒にやったことのない人とでき  
るから、そつという意味での楽し  
みは増えたかもしれないね。」  
とおっしゃっていました。お嫁  
さんいわくチームの主力として  
活躍されているそうです。  
また、相撲が好きで場所中は  
欠かさずに見るとのことです。  
「稀勢の里や高安などの茨城県  
出身の力士が出ると、自然と応  
援に力がいはいね。今一番応  
援しているのが遠藤。かっこい  
いね。茨城県出身ではないけど  
ね。」と笑顔で話してください  
ました。

面を覚えていただきました。  
日頃から心掛けていらっしゃるこ  
ついてもお聞きしました。「く  
よくよしない。何にでも前向き  
に考えることかな。今の目標は  
元気で100歳を迎えること。  
それに向かつてがんばる。」と  
おっしゃっていました。  
「家族に大事にしてもらうって  
本当に感謝している」取材中に  
何度も磯山さんがおっしゃって  
いた言葉です。また、いつも笑  
顔で質問に答えてくださったの  
が印象的でした。花が大好きと  
おっしゃっていた磯山さん。そ  
の笑顔はまるで花のように周り  
の人たちを笑顔にしているので  
はないでしょうか。  
これからもお体に留意され、  
ますますのご活躍をご期待申し  
上げます。



## 社協のさーびす⑧

## 介護予防事業



**Aさん:** 最近は体が弱ってきた気がします。体を動かしたほうがよいのだろうけど、ひとりだと長続きしません。楽しくできる方法はないでしょうか？

**社協太郎:** そうですか。確かにひとりで黙々とするのは大変かもしれません。社協ではみなさんで楽しくできる介護予防教室を実施しています。



**Aさん:** どういったことをしているのですか？

**社協太郎:** 体操やレクレーションそしてゲームなどです。和気あいあいとした雰囲気なので、楽しくそして長く続けてもらえると思います。また、してみたいことがあればおっしゃってください。出来る限り参加者のみなさんの意見を聞きながら、進めていきたいと思っています。



**Aさん:** そうですか。参加してみたいとは思いますが、会場が遠いと・・・。

**社協太郎:** 会場は麻生地区、北浦地区、玉造地区合計8会場で行っています。ご相談いただければ送迎もいたします。まずは一度ご見学されてはいかがでしょうか。



**Aさん:** わかりました。今度行ってみたいと思います。

**社協太郎:** お気軽にお越しください。お待ちしております。

麻生地区 ふれあい広場  
北浦地区 いきいきゼミナール  
玉造地区 元気で一さーびす  
を実施しています。詳細については  
お問合せください。



## インタビューコーナー

## 福祉な声

障がい者スポーツで活躍されている横瀬悠平（29）さん。今回は、そんな横瀬さんに障がい者スポーツとの出会いや楽しさ、そして、これからの目標などについてお話を伺いました。

「障がい者スポーツとの出会いについて教えてください。」

茨城県立リハビリテーションセンターに通ってしまして、そこで職員の方に薦めていただいたのがきっかけです。もともと走るのが好きだったこともあり、「よしやってみよう」ということになりました。

「初めて出場した大会はどうでしたか。」

平成20年に大分で開催された全国障害者スポーツ大会に初めて出場しました。陸上競技の1500m走と1000m走に出場したのですが、わけもわからずあつという間に終わってしまいました。ですが、それまで経験したことのないような感動があり、とても楽しくできました。参加して良かったと思いました。

「それからはたくさんのお大会に出場されていると聞きました。」

はい。茨城県の大会は毎年出場しています。全国大会も3度出場しています。昨年長崎で開催された全国大会では1500m走で3位に入賞することができました。



左から H26 長崎大会、H24 岐阜大会、H20 大分大会の楯とメダル

「昨年の全国大会は3度目の出場ということ、それまでと何か違いはありましたか。」

ほどよい緊張感で臨むことができたし、体調も万全でした。手応えはあったのですが、追いつきそうに追い越せませんでした。このあたりがこれからの課題だと思います。また、大会期間中は茨城県選手団として30人くらいで寝食をともにしたのですが、慣れない環境で少し疲れました。さらに上位を狙うためにはこういったことにも適応していかなければいけないと思います。

「普段はどのような練習をしているのですか。」

近所を走ることや、県内のマラソン大会に参加することで練習しています。距離は10km程度にエントリーしています。また、私は就労支援事業所に自転車を使って、往復26kmの道のりを通っています。走ることに同じように心肺が鍛えられ、競技の良い結果に繋がると思います。

「障がい者スポーツについて。」

障がい者スポーツの存在を知らなかったり、やりたくてもどうしたら始められるのか分からない人も多いのではないのでしょうか。そういった人たちのために身近に活動できる場所が増えていけば良いと思います。そうすれば障がい者スポーツの認知度も上がり、競技人口も増えていくのではないかと思います。ですが、最終的には障がい者、健常者関係なく一緒に楽しめるのが理想かなとも思います。また、個人的には専門的な指導者に教えてもらいたいと思っています。そういった機会がいままでになかったので、お会いしているいろいろな話を聞いてみたいです。



## 目指せ！東京オリンピック・パラリンピック

—最後にこれからの目標についてお聞かしてください。

さまざまなスポーツにチャレンジしたいと思っています。興味があるのはトライアスロンとバスケットボールです。また、平成31年には茨城県で全国障害者スポーツ大会が開催されますし、その翌年には東京オリンピック・パラリンピックも開催されます。もしチャンスがあればそのどちらにも出場してみたいと思います。

横瀬さんは高校2年生のときの交通事故が原因で高次脳機能障害と診断されました。高次脳機能障害とは脳卒中などの病気や交通事故などで脳の一部が損傷を受けることにより、記憶力や注意力など高度な脳の機能が損なわれる障害です。



# ～想いを形にするために～

## ボランティア・市民活動フェスティバル2014に参加

12月21日（日）、常磐大学において、「ボランティア・市民活動フェスティバル2014～安心した地域生活を送るために“ワタシ”ができること～」が開催され、当市からボランティア15名のみなさんが参加しました。

茨城県社会福祉協議会と常磐大学の包括連携協定に基づく活動の一環として主催し、オープニングアトラクションでは、ねば～る君ショーと女性ダルクによる琉球太鼓の演奏、その後常磐大学コミュニティ振興学部教授の池田幸也氏によるトークリレー「語っていいとも！ いばらきのボランティア・市民活動の話」をはじめ、子育て支援や障害者福祉など五つのカテゴリーに沿った分科会が実施されました。

また、会場ホール周辺で、県内生活支援施設の限定お菓子の販売があり、購入者のみなさんの投票によるコンテストを実施するなど、フェスティバルの盛り上げに一役買っていました。

### 参加者の感想

- ・今回の参加をきっかけとして今以上に、ボランティアな精神をもって、出来ることを考え、行動をして、地域のために協力していきたいと思います。
- ・「語っていいとも！」は面白い企画でした。また聞きたいです。
- ・成年後見制度の分科会に参加しました。たくさんの方たちの意見を聞くことができ大変参考になりました。



「語っていいとも！」の様子  
(写真左：池田幸也教授)



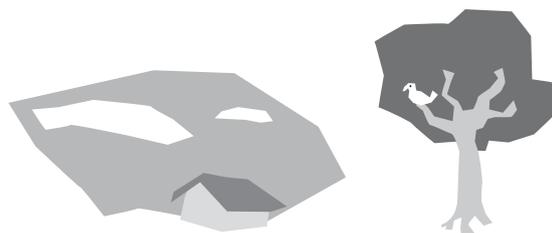
分科会の様子

# 行方市障害者地域活動支援センター 「ドリームハウス」とは

障害のある方が自立した日常生活や社会生活を営むことができるよう、就労の機会を提供するとともに、生産活動、その他の活動機会の提供を通じて、知識及び能力の向上のために必要な支援を行います。現在「ドリームハウス」では10代から50代の方、合計26名が登録されており日々さまざまな活動に励んでおります。

## 1日の流れ

- 9:30 ~ .....朝礼、作業準備
  - 9:50 ~ 12:00 .....作業
  - 12:00 ~ 13:00 .....昼食、昼休み
  - 13:00 ~ 14:30 .....作業
  - 14:30 ~ 15:00 .....片付け、掃除
  - 15:00 .....終了
- 土・日・祝祭日はお休みです。



## 主な活動内容

### ◆ 公園等清掃業務



天王崎公園清掃

### ◆ フィルター袋詰作業



ホッチキス止め



袋入れ



シール貼り

### ◆ 電機部品組立作業



### ◆ 手工芸品の作成・販売



左下から時計回りに  
ハスのコースター、  
ハスのアート、  
牛乳パックで作ったたいす、  
ハスの実ストラップ

## その他 活動

- ◆ スポーツ大会参加
- ◆ 映画鑑賞、ボウリング、季節に合わせた行事 等
- ◆ クラブ活動（音楽、書道）
- ◆ 調理実習



施設外研修（ボウリング）

**お問合せ** 利用を希望される方は「ドリームハウス」までご連絡ください。  
ドリームハウス ☎0299-72-0054

## 「高齢者はつらつ百人委員会」委員募集

高齢者自らが地域の高齢者を対象に健康づくり、生きがいづくりに関する事業を、企画し実施する委員会です。ぜひご応募ください。

**応募資格** 県内に住んでいる概ね60歳以上で、委員会の活動にきちんと出席できる方。  
※委員として5期10年務めた方を除く  
※地方公共団体の長及び議員は除く  
※報償・交通費はなし

**任 期** 平成27年4月から平成29年3月末日

**応募方法** はがきに住所・氏名（フリガナ）・年齢・性別・電話番号と「応募の動機、活動の抱負、社会活動歴など」を明記し、3月13日（金）まで（当日消印有効）に申し込んでください。

**応募・お問合せ先**

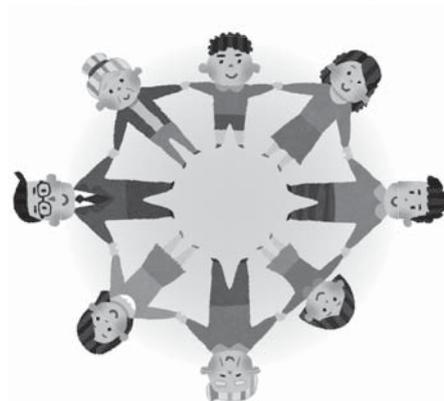
〒311-8586 水戸市千波町1918  
（福）茨城県社会福祉協議会 茨城わくわくセンター  
☎029-243-8989 FAX 029-244-4652



## あなたも里親になりませんか

茨城県では、親の病気や虐待などで、生まれた家庭で暮らせない子どもに、温かな家庭的雰囲気の中で生活できるように、里親制度を積極的に推進しています。里親に興味がある方はご連絡ください。

**詳しい情報** ホームページ 茨城県子ども家庭課  
茨城県福祉相談センター（中央児童相談所）  
☎ 029-221-4150 里親担当



# 行方市善意銀行

平成26年11月1日から平成27年1月31日までに善意をおよせいただいた方々をご紹介します。皆様からの善意は行方市のさまざまな福祉活動に使わせていただいております。

ご指定いただいた寄付につきましては、指定の事業に使わせていただきます。皆様からの温かいご寄付に心より感謝申し上げます。

## 皆様からの寄付金・預託金 (順不同・敬称略)

### 寄附金

預託者名	金額(円)	指定先
原 雄 一	20,000	北浦地区
塙 一 雄	20,000	北浦地区
文化協会ダンス部	20,727	無指定
よもぎ会	15,016	無指定
上山老人会	10,000	無指定
花で彩るまちづくり会	10,000	無指定
石崎 哲 志	20,000	北浦地区
横 瀬 孝	10,000	北浦地区
齋 藤 正 男	20,000	北浦地区
なめがた農業協同組合 代表理事組合長 中 川 治 美	48,077	無指定
本 澤 稔	20,000	北浦地区
宮 里 文 子	10,000	北浦地区
行方市畜産まつり 運営委員会	208,406	無指定
行方ふれあいまつり 実行委員会	27,260	無指定
飯 島 孝 雄	50,000	無指定
郡 司 昭	10,000	北浦地区
葛西邸サロン	2,354	無指定
行方生活学校	53,542	無指定
小 沢 勝	20,000	北浦地区
吉 田 安	10,000	無指定
匿 名	10,750	無指定
石 橋 治 男	30,000	北浦地区
(一社)日本ゴルフツアー機構	100,000	無指定
(株) 平 和	100,000	無指定
田 山 一 郎	10,000	北浦地区

預託者名	金額(円)	指定先
河 野 保 弘	10,000	無指定
鉾田市民舞台芸術協会	5,000	無指定
宮 内 紀 久	10,000	北浦地区
ゴスペルを歌う会	21,321	無指定
パ ン 教 室	3,000	無指定
横 田 秀 一	20,000	北浦地区
高 柳 卓 男	20,000	老人福祉
齋 藤 ヌ ミ	20,000	北浦地区
関 川 治 郎	20,000	北浦地区
匿 名	10,000	北浦地区
齋 藤 隆 男	20,000	北浦地区
匿 名	31,100	無指定
内 田 秀 治	20,000	北浦地区
角 田 一 正	10,000	北浦地区
宮 河 清	10,000	無指定
伊 原 徹	10,000	北浦地区
横 瀬 惣 一	10,000	無指定

### 物品寄付

預託者名	預託品	指定先
水戸ヤクルト販売(株) 代表取締役社長 内 藤 学	テーブル いす クーラーボックス	無指定
更生保護女性会	シクラメン 2鉢	無指定
桑 島 照 代	門松一對	障 害 者 地 域 活 動 支 援 セ ン タ ー
川 島 美 代	タオル	無 指 定

ご寄付いただいたみなさま (順不同・敬称略)



なめがた農業協同組合



行方市畜産まつり実行委員会



行方ふれあいまつり実行委員会



水戸ヤクルト販売(株)



(一社)日本ゴルフツアー機構・(株)平和



よもぎ会



更生保護女性会



行方生活学校



上山老人会

広報委員

- 委員長 大軒 光江
- 副委員長 代々城千尋
- 委員 大久保 守
- 菅谷 京子
- 磯山 正子
- 高橋さち子
- 山崎 實
- 横田 照実
- 石橋 展子
- 野原 芳次

編集後記

今シーズンのインフルエンザは猛威を奮い、体調をくずされた方も多かったようです。予防接種、うがい、手洗いの励行が症状を軽くするということも聞きましたので、予防はとても大切なようです。

近年の大きな災害の発生は「想定外」「体験したことがない」といほどの自然の恐怖を感じます。被災された方の行動や、役だった備品などを我が身に置き換えて、手元の災害用グッズを見直してみようと思っています。小型ながら多機能な品々が増えていきます。

何事も予防がとても重要で大切なようです。

編集委員 代々城千尋